



質の高い実践的な健康教育の展開

人間科学部 身体活動・健康科学コース

教授 磯村実、教授 鶴永陽子、教授 山崎雅之、准教授 宮崎亮、
講師 辻本健彦、講師 清水悠

人間科学部身体活動・健康科学コースでは主にヒトの健康に関することを多く学び、将来の仕事へつなげていくことを期待している。それと同時に学生自身の健康にも目を向けさせ、早期からの健康教育も意識した内容で授業を構成している。そのため、特に実習・演習を通じて、講義で学習した内容を往還させるよう、実体験を伴う教育を展開している。

本学部では、**2017年度**の設置に合わせてヒトを対象とした実験が可能なヘルスサイエンス実験室を整備し、研究室内に「常圧低酸素室」を導入した。これによって、これまで講義で聴くことしかできなかった「環境の変化」を実際に体験することができるようになった。さらに、気圧の変化を伴わない酸素濃度の低下により、高齢者および呼吸器疾患の患者の感覚を疑似体験できることも可能であると考えており、「百聞は一見にしかず」というべき質の高い健康教育を展開している

